

平成24年9月5日

杉並区議会議長
井口 かつ子 様

道路交通対策特別委員会
委員長 小川 宗次郎

道路交通対策特別委員会活動経過報告書

道路交通対策特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

記

1 活動年月日

- (1) 平成24年5月30日 正副委員長互選
- (2) 平成24年6月21日 報告聴取

2 活動経過

- (1) 5月30日

正副委員長の互選を行い、その結果、委員長には小川宗次郎委員、副委員長には田中ゆうたろう委員がそれぞれ選出された。

- (2) 6月21日

以下のとおり4件の報告を聴取した後、質疑応答を行った。

- ① 東京外かく環状道路について

平成24年4月に、東日本高速道路株式会社と中日本高速道路株式会社の2社が、国土交通大臣の事業許可を受け、国土交通省とともに事業主体となったとのこと。大泉ジャンクションから中央ジャンクション間は東日本高速道路株式会社が、中央ジャンクションから東名ジャンクション間は中日本高速道路株式会社がそれぞれ事業を行うとのこと。

外環の2については、「第4回杉並区における外環の地上部街路に関する話し合いの会」が平成24年5月に開催されたとのこと。

- ② 放射第5号線について

放射第5号線については、平成23年8月に、都が「平面」で整備

することを決定しており、平成24年2月の工事説明会を経て、すでに工事中の搬入路の設置工事に着手しているとのこと。

また、環境施設帯（自転車歩行者道、植樹帯、副道等）の計画策定に向け、平成24年6月に沿道の土地・建物所有者を対象とした「環境施設帯についての話し合い」が開催されたとのこと。

③ 自転車対策と南北バスについて

自転車対策については、これまで放置自転車対策を積極的に進めてきた結果、駅周辺の通勤通学者の放置自転車は大きく減少した一方で、買い物客の放置自転車対策が課題となっているとのこと。また、撤去自転車の減少に伴い、自転車集積所を6箇所へ統廃合し運営の効率化を図っていくとのこと。自転車交通事故防止対策については、小学生、中学生、一般世代、高齢者と対象を広げて、安全教室を開催しているとのこと。

南北バスについては、平成23年度に高円寺駅と堀ノ内地域を循環するコンパクトなルートについて検討を行った。その結果、ルートの一部に道路法の車両制限令を満たしていない箇所があるため、走行ルートの設定は困難であるとの結論に至ったとのこと。今後は、新たな乗合型のデマンドタクシーを一つの選択肢として調査検討を行うとのこと。

④ エイトライナーについて

今後の進め方については、平成12年に開催された運輸政策審議会答申第18号において位置づけられた「今後整備について検討すべき路線（B路線）」を、平成27年に開催が想定される交通政策審議会答申において「目標年次までに開業または、整備着手することが適当である路線（A路線）」に位置付けられることを目指し活動していくとのこと。

以上